

2011年3月期 決算説明資料

1 連結業績の概要

1) 連結業績概要 (前期比)	…P. 3
2) 売上高の変動要因	…P. 4
3) 営業利益の変動要因	…P. 5

2 連結業績の詳細

1) セグメント別売上高・営業利益 (前期比)	…P. 7
2) 四半期毎のセグメント別売上高	…P. 13
3) セグメント別売上高・営業利益 (計画比)	…P. 14
4) 地域別売上高	…P. 15
5) 設備投資他	…P. 16
6) 損益計算書・包括利益計算書	…P. 17

3 2011年度 セグメント別事業計画

1) 海外市場	…P. 19
2) 金融市場	…P. 20
3) 流通・交通市場	…P. 21
4) 遊技市場	…P. 22

4 2012年3月期 業績予想

1) 2012年3月期 業績予想	…P. 24
2) セグメント別売上高・営業利益 (前期比)	…P. 25
3) 半期毎のセグメント別売上高・営業利益	…P. 26

5 その他の情報

1) 配当予想について	…P. 28
-------------	--------

当資料に記載されている将来の見通しなどについては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成されたものです。当社を取り巻く内外の経済情勢、業界動向、商品需給、新技術の進展などにより、今後において業績見通しの変動などのリスクや不確実性を含んでおります。

従いまして、投資判断を決定する場合には、本資料の将来の見通しのみに依拠することは、お控えくださるようお願い申し上げます。

また、本資料の将来の見通しに関する記述につきましては、法律上その手続きが必要となる場合を除き、事前予告なく変更することもありますので、ご了承ください。



2011年3月期

連結業績の概要

- 1) 連結業績概要 前年同期比 ……P. 3
- 2) 売上高の変動要因 ……P. 4
- 3) 営業利益の変動要因 ……P. 5

連結業績概要 前期比

売上高

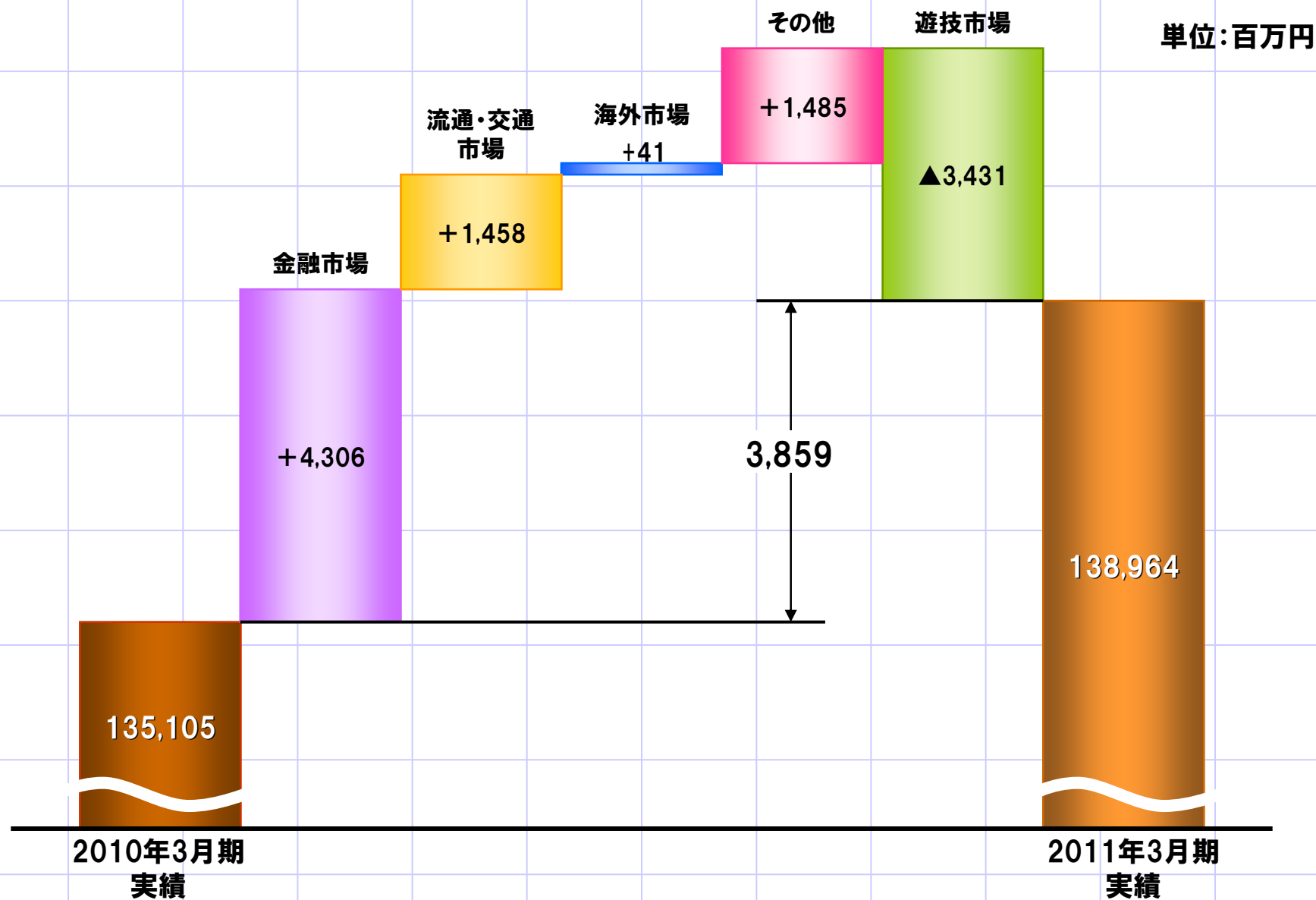
遊技市場は低調であったものの、金融市場における新製品等の販売が好調であったため、前期に比べ増加。

利益

開発効率や生産性の向上、海外生産・海外調達等のコストダウン施策の推進により、営業利益・経常利益・当期純利益ともに前期に比べ増加。

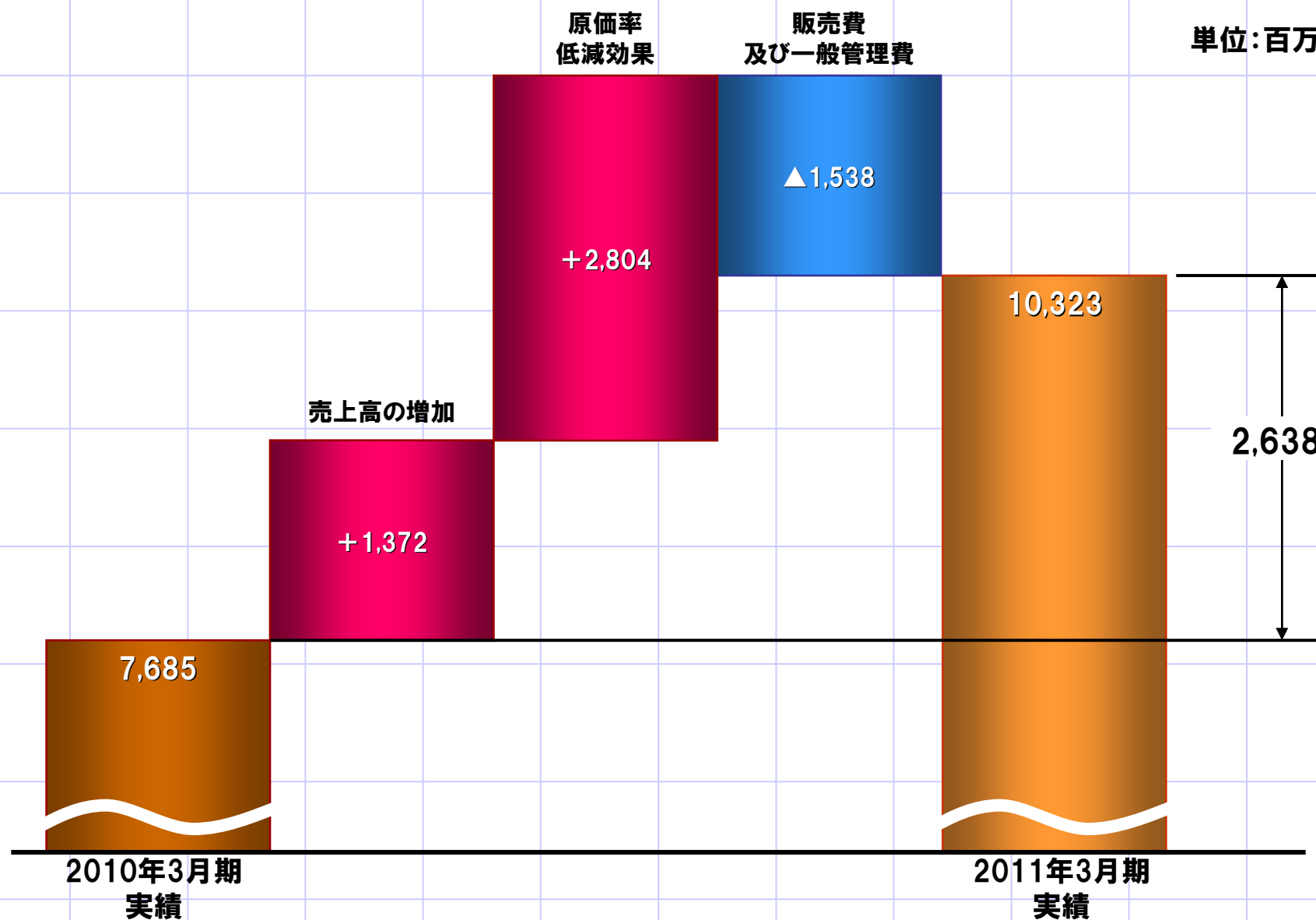
(百万円)	2010年3月期	2011年3月期	前期比
売上高	135,105	138,964	+2.9%
うち 保守売上高	31,682 (23.4%)	32,092 (23.1%)	+1.3%
営業利益	7,685 (5.7%)	10,323 (7.4%)	+34.3%
経常利益	9,011 (6.7%)	11,028 (7.9%)	+22.4%
当期純利益	5,108 (3.8%)	6,229 (4.5%)	+21.9%

売上高の変動要因



営業利益の変動要因

単位: 百万円



2011年3月期

連結業績の詳細

1)セグメント別売上高・営業利益(前期比)	・・・P. 7
2)四半期毎のセグメント別売上高	・・・P. 13
3)セグメント別売上高・営業利益(計画比)	・・・P. 14
4)地域別売上高	・・・P. 15
5)設備投資他	・・・P. 16
6)損益計算書・包括利益計算書	・・・P. 17

セグメント別売上高・営業利益 前期比

(単位:百万円)

セグメント	売上高			営業利益		
	2010年3月期 実績	2011年3月期 実績	前期比	2010年3月期 実績	2011年3月期 実績	前期比
 金融市場	42,630	46,936	+4,306 (+10.1%)	2,690	5,586	+2,896 (+107.7%)
 流通・交通 市場	25,208	26,666	+1,458 (+5.8%)	1,933	2,292	+359 (+18.6%)
 遊技市場	27,592	24,161	▲3,431 (▲12.4%)	2,705	824	▲1,881 (▲69.5%)
 海外市場	28,712	28,753	+41 (+0.1%)	1,299	1,349	+50 (+3.8%)
 その他	10,961	12,446	+1,485 (+13.5%)	▲943	269	+1,212 (+128.5%)
 〔自動販売機 市場〕	(5,089)	(6,713)	+1,624 (+31.9%)	(▲124)	(▲350)	▲226 (▲182.3%)
合 計	135,105	138,964	+3,859 (+2.9%)	7,685	10,323	+2,638 (+34.3%)

●主要製品の販売が堅調

オープン出納システムは、中小規模店舗向けコンパクトタイプの販売が拡大。

また、窓口用入出金システム(OEM)の更新需要による販売も拡大し、当市場の売上高は前期を上回る。

主要製品の状況(前年同期比)



※矢印の傾きは売上高前年同期比の増減状況を表示

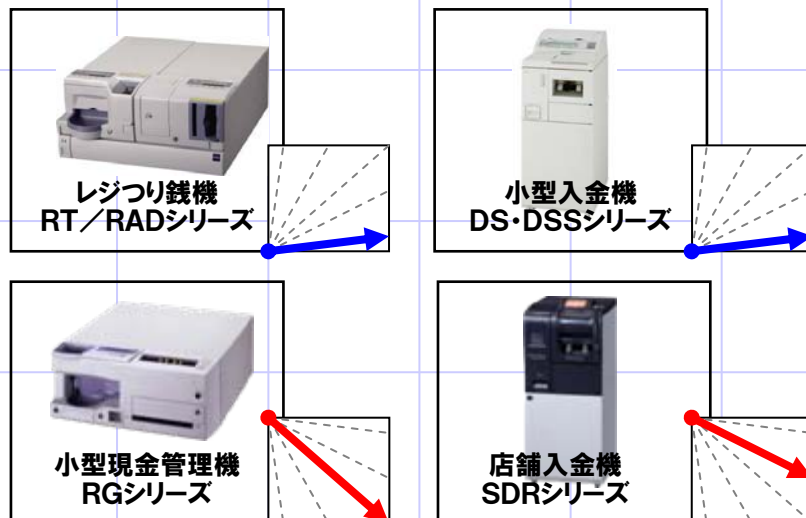
(単位:百万円)

	2010年3月期	2011年3月期	前期比
売上高	42,630	46,936	+4,306 (+10.1%)
構成比率	31.6%	33.8%	+2.2%
営業利益	2,690	5,586	+2,896 (+107.7%)
構成比率	35.0%	54.1%	+19.1%
営業利益率	6.3%	11.9%	+5.6%

●レジつり銭機の販売が堅調

レジつり銭機の販売が堅調であったため、
OEM商品である店舗入金機の販売は減少したが
当市場の売上高は前期を上回る。

主要製品の状況(前年同期比)



※矢印の傾きは売上高前年同期比の増減状況を表示

(単位:百万円)

	2010年3月期	2011年3月期	前期比
売上高	25,208	26,666	+1,458 (+5.8%)
構成比率	18.7%	19.2%	+0.5%
営業利益	1,933	2,292	+359 (+18.6%)
構成比率	25.2%	22.2%	▲3.0%
営業利益率	7.7%	8.6%	+0.9%

●カードシステムの販売が低調

新製品の景品保管機の販売は堅調であったものの、カードシステム等に対する設備投資の抑制傾向に加え、市場競争激化の影響もあり、当市場の売上高は前期を下回る。

主要製品の状況(前年同期比)

カードシステム



管理ターミナル



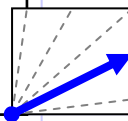
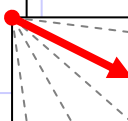
カードユニット



カード精算機



コンソール

景品保管機
JKシリーズ

(単位:百万円)

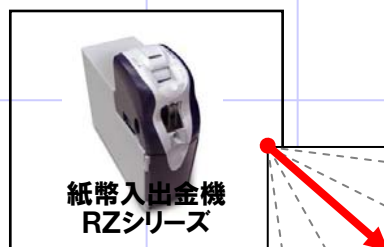
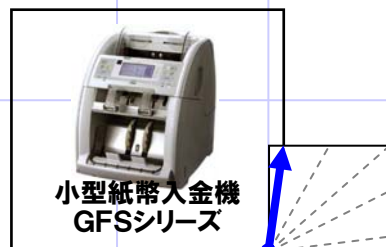
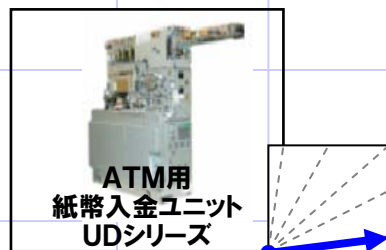
	2010年3月期	2011年3月期	前期比
売上高	27,592	24,161	▲3,431 (▲12.4%)
構成比率	20.4%	17.4%	▲3.0%
営業利益	2,705	824	▲1,881 (▲69.5%)
構成比率	35.2%	8.0%	▲27.2%
営業利益率	9.8%	3.4%	▲6.4%

※矢印の傾きは売上高前年同期比の増減状況を表示

●紙幣整理機や新製品の販売が好調

アジアでの中国、インドにおける紙幣整理機の販売拡大に加え、イタリアの販売代理店の買収が業績に寄与したが、欧米での需要回復は遅く、当市場の売上高は前期並みとなる。

主要製品の状況(前年同期比)



※矢印の傾きは売上高前年同期比の増減状況を表示

(単位:百万円)

	2010年3月期	2011年3月期	前期比
売上高	28,712	28,753	+41 (+0.1%)
構成比率	21.3%	20.7%	▲0.6%
営業利益	1,299	1,349	+50 (+3.8%)
構成比率	16.9%	13.1%	▲3.8%
営業利益率	4.5%	4.7%	+0.2%

●主要製品の販売が好調

OEM商品である公営競馬場向け当選金払出ユニットや券売機の販売が拡大し、当市場の売上高は前期を上回る。

主要製品の状況(前年同期比)

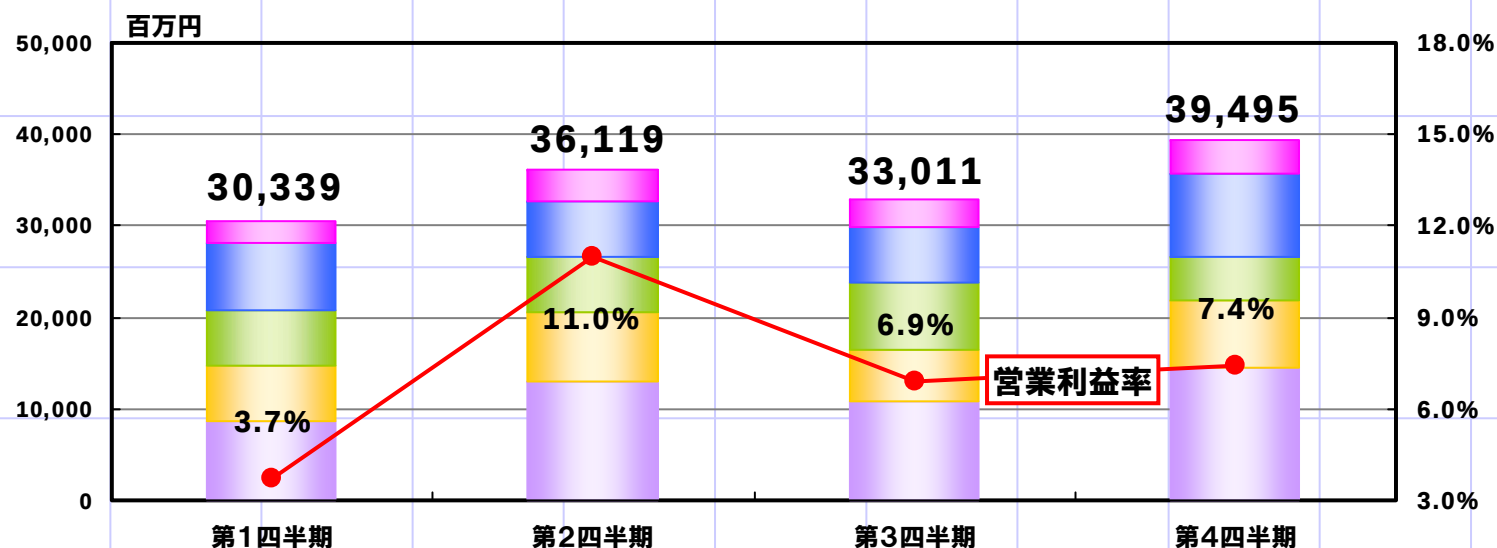


※矢印の傾きは売上高前年同期比の増減状況を表示

(単位:百万円)

	2010年3月期	2011年3月期	前期比
売上高	10,961	12,446	+1,485 (+13.5%)
構成比率	8.1%	9.0%	+0.9%
営業利益	▲943	269	+1,212 (+128.5%)
構成比率	▲12.3%	2.6%	+14.9%
営業利益率	▲8.6%	2.2%	+10.8%

四半期毎のセグメント別売上高



2011年3月期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
金融市場	8,634(417)	12,945(1,761)	10,897(1,427)	14,460(1,981)	46,936(5,586)
流通・交通市場	6,005(486)	7,566(694)	5,623(425)	7,471(687)	26,666(2,292)
遊技市場	6,147(102)	6,019(426)	7,272(659)	4,723(▲363)	24,161(824)
海外市場	7,235(393)	6,251(744)	6,121(▲124)	9,146(336)	28,753(1,349)
その他	2,317(▲276)	3,337(360)	3,095(▲95)	3,696(280)	12,446(269)
自動販売機	1,097(▲294)	1,584(35)	2,130(▲82)	1,902(▲9)	6,713(▲350)
合 計	30,339(1,123)	36,119(3,985)	33,011(2,293)	39,495(2,922)	138,964(10,323)

※右側の () は営業利益

セグメント別売上高・営業利益 計画比

(単位:百万円)

セグメント	売上高			営業利益		
	2011年3月期 計画	2011年3月期 実績	計画比	2011年3月期 計画	2011年3月期 実績	計画比
 金融市場	50,000	46,936	▲3,064 (▲6.1%)	4,600	5,586	+986 (+21.4%)
 流通・交通 市場	28,000	26,666	▲1,334 (▲4.8%)	2,100	2,292	+192 (+9.1%)
 遊技市場	26,000	24,161	▲1,839 (▲7.1%)	1,300	824	▲476 (▲36.6%)
 海外市場	29,000	28,753	▲247 (▲0.9%)	1,800	1,349	▲451 (▲25.1%)
 その他	12,000	12,446	+446 (+3.7%)	200	269	+69 (+34.5%)
 〔自動販売機 市場〕	(6,500)	(6,713)	+213 (+3.3%)	(▲200)	(▲350)	▲150 (▲75.0%)
合 計	145,000	138,964	▲6,036 (▲4.2%)	10,000	10,323	+323 (+3.2%)

※計画値は2010年11月5日時点

地域別売上高

(単位:百万円)

現地通貨ベース比較

海外 地域別売上高	2010年3月期	2011年3月期	差異
米 州	7,805	5,988	▲1,817
直 販	4,983	4,763	▲220
OEM	2,822	1,225	▲1,597
欧 州	15,485	14,710	▲775
直 販	9,256	7,732	▲1,524
OEM	6,229	6,978	+749
アジア	5,422	8,054	+2,632
直 販	4,340	6,951	+2,611
内 中 国	2,317	3,960	+1,643
OEM	1,082	1,103	▲21
合 計	28,712	28,753	+41
直 販	18,579	19,447	+868
OEM	10,133	9,306	▲827

2010年3月期	2011年3月期	前期比
53,317千ドル (93.46円/ドル)	57,282千ドル (83.15円/ドル)	+7.4%
円ベース		▲4.4%
69,851千ユーロ (132.51円/ユーロ)	71,407千ユーロ (108.28円/ユーロ)	+2.2%
円ベース		▲16.5%
46,437千ドル (93.46円/ドル)	83,596千ドル (83.15円/ドル)	+80.0%
円ベース		+60.2%
「直販」を現地通貨ベースで 換算した場合の比較 ・米州・アジア=3月末時点のレート ・欧州=12月末時点のレート		

設備投資他

(単位:百万円)

	2010年3月期	2011年3月期	前期比	過去5年間の推移												
設備投資額	6,713	6,413	▲300 ▲4.5%	<table><tr><th></th><th>FY06</th><th>FY07</th><th>FY08</th><th>FY09</th><th>FY10</th></tr><tr><td>設備投資額</td><td>6,035</td><td>7,278</td><td>10,637</td><td>6,713</td><td>6,413</td></tr></table>		FY06	FY07	FY08	FY09	FY10	設備投資額	6,035	7,278	10,637	6,713	6,413
		FY06			FY07	FY08	FY09	FY10								
設備投資額	6,035	7,278	10,637	6,713	6,413											
減価償却費	8,144	6,717	▲1,427 ▲17.5%	<table><tr><th></th><th>FY06</th><th>FY07</th><th>FY08</th><th>FY09</th><th>FY10</th></tr><tr><td>減価償却費</td><td>6,337</td><td>6,570</td><td>7,621</td><td>8,144</td><td>6,717</td></tr></table>		FY06	FY07	FY08	FY09	FY10	減価償却費	6,337	6,570	7,621	8,144	6,717
		FY06			FY07	FY08	FY09	FY10								
減価償却費	6,337	6,570	7,621	8,144	6,717											
研究開発投資額	8,775	8,678	▲97 ▲1.1%	<table><tr><th></th><th>FY06</th><th>FY07</th><th>FY08</th><th>FY09</th><th>FY10</th></tr><tr><td>研究開発投資額</td><td>9,328</td><td>9,615</td><td>9,204</td><td>8,775</td><td>8,678</td></tr></table>		FY06	FY07	FY08	FY09	FY10	研究開発投資額	9,328	9,615	9,204	8,775	8,678
		FY06			FY07	FY08	FY09	FY10								
研究開発投資額	9,328	9,615	9,204	8,775	8,678											

損益計算書・包括利益計算書

(単位:百万円)

(百万円)	2010年3月期	百分比 (%)	2011年3月期	百分比 (%)	増 減
売上高	135,105	100.0	138,964	100.0	+3,859
売上原価	87,074	64.4	86,757	62.4	▲317
販管費	40,345	29.9	41,883	30.1	+1,538
営業利益	7,685	5.7	10,323	7.4	+2,638
営業外収益	1,661	1.2	1,318	0.9	▲343
営業外費用	335	0.2	613	0.4	+278
経常利益	9,011	6.7	11,028	7.9	+2,017
特別利益	425	0.3	405	0.3	▲20
特別損失	931	0.7	1,306	0.9	+375
税金等調整前当期純利益	8,505	6.3	10,127	7.3	+1,622
法人税等合計	3,397	2.5	3,852	2.8	+455
当期純利益	5,108	3.8	6,229	4.5	+1,121
少数株主損益調整前 当期純利益	—	—	6,274	4.5	—
その他包括利益合計	—	—	▲924	▲0.7	—
包括利益	—	—	5,350	3.8	—

①

②

③

①売上原価率 : コスト削減活動の成果等により2.0%低減。

②営業外損益 : 為替差損(326百万円)などが発生。(前年同期は営業外収益に保険返戻金(487百万円)を計上)

③特別損失 : 減損損失(358百万円)、退職給付費用(257百万円)、投資有価証券評価損(240百万円)

2011年度



セグメント別事業計画

1)海外市場	…P. 19
2)金融市場	…P. 20
3)流通・交通市場	…P. 21
4)遊技市場	…P. 22

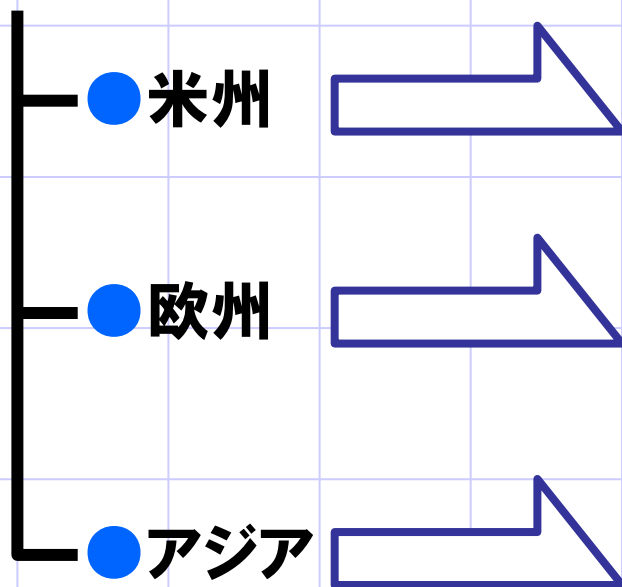
● 海外市場を地域別に攻略し、海外事業を拡大する

海外事業展開のスピードアップ

海外事業本部を独立編成

地域別組織による地域戦略の強化

本社営業部門を地域別に設置 【マーケットイン思想の徹底】



窓口用紙幣入出金機等のシステム製品の販売や
現金管理の新たなビジネスモデルの提案を推進

イタリアにおける販売代理店シトラード社の
販売ノウハウ活用による欧州全域への拡販、

[中国]製品開発期間の短縮を推進するとともに、
高付加価値製品の販売を積極展開。

[インド]販売拠点を立ち上げ、市場に密着した
販売戦略を展開

紙幣入出金機
RZシリーズ



紙幣整理機
USF-50



● 国内市場を深掘りし、事業領域を安定的に拡大する

■ オープン出納システムの販売拡大

1. 更新促進

導入10年超ユーザーへの更新促進

2. 市場拡大

未導入市場に注力し、シェアを拡大



WAVE 730シリーズ



WAVE C30シリーズ



自動精査現金バス
BWシリーズ



セキュリティ・ストレージ・システム
BKシリーズ

流通・交通市場

●国内市場を深掘りし、事業領域を安定的に拡大する

■レジつり銭機 未導入市場の開拓促進

1. レジつり銭機 未導入市場での実績作り(CVS他)

■既存市場での売上拡大

1. 新製品ターゲットユーザーへの提案強化



レジつり銭機
RT/RAD200シリーズ



小型入出金機
DSR200シリーズ

● 国内市場を深掘りし、事業領域を安定的に拡大する

■ 市場環境に対応するための体質強化

1. 関連会社2社（グローリーナスカ+クリエイションカード）の合併効果の早期発揮
2. 新製品の投入によるラインナップの拡充
3. 海外生産・部材調達によるコスト削減



景品保管機
JKシリーズ



一括玉計数機
JBLシリーズ

4 2012年3月期 業績予想

- 1)2012年3月期 業績予想 …P. 24
- 2)セグメント別売上高・営業利益(前期比) …P. 25
- 3)半期毎のセグメント別売上高・営業利益 …P. 26

2012年3月期 業績予想

売上高 海外市場、流通・交通市場での販売拡大が進み、前期から増加。

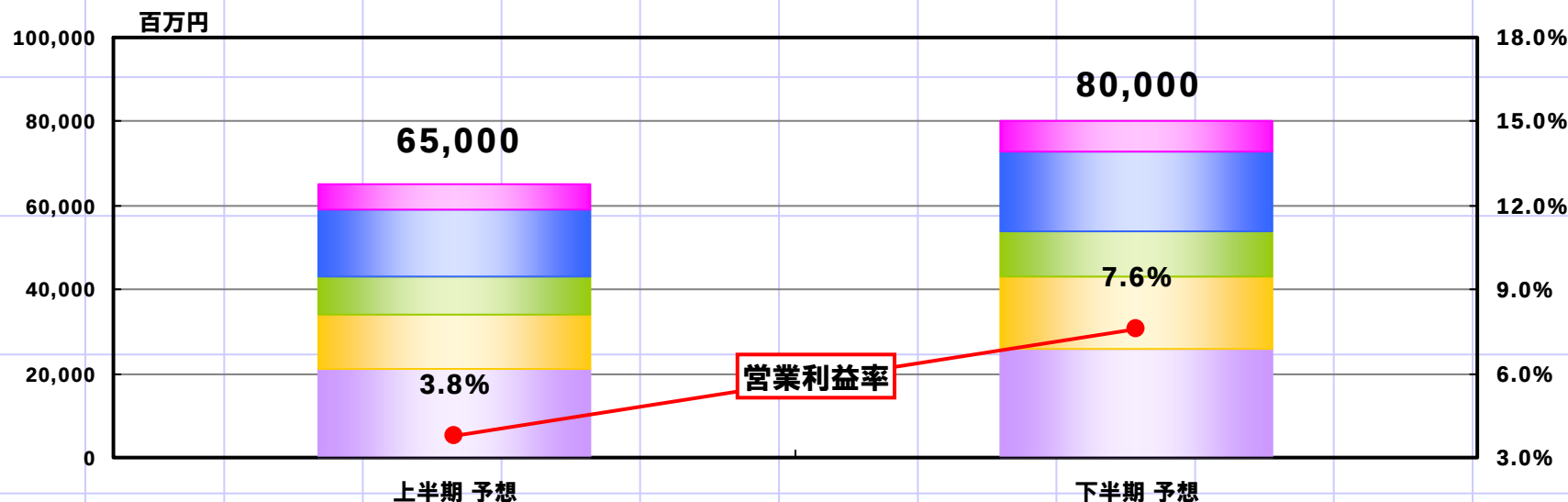
利益 販売拡大とコストダウン策の推進により、前期から増加。

(百万円)	2011年3月期 (平成23年3月期)	2012年3月期 (平成24年3月期)	前期比
売上高	138,964	145,000	+4.3%
うち 保守売上高	32,092 (23.1%)	32,000 (22.1%)	▲0.3%
営業利益	10,323 (7.4%)	11,000 (7.6%)	+6.6%
経常利益	11,028 (7.9%)	11,000 (7.6%)	▲0.3%
当期純利益	6,229 (4.5%)	6,500 (4.5%)	+4.4%

セグメント別売上高・営業利益

(百万円)	2011年3月期 (平成23年3月期)		2012年3月期 予想 (平成24年3月期 予想)			
	売上高	営業利益	売上高	前期比	営業利益	前期比
金融市場	46,936	5,586	47,000	+0.1%	4,800	▲14.1%
流通・交通市場	26,666	2,292	30,000	+12.5%	3,500	+52.7%
遊技市場	24,161	824	20,000	▲17.2%	600	▲27.2%
海外市場	28,753	1,349	35,000	+21.7%	1,800	+33.4%
その他	12,446	269	13,000	+4.5%	300	+11.5%
合 計	138,964	10,323	145,000	+4.3%	11,000	+6.6%

半期毎のセグメント別売上高・営業利益



セグメント	上半期 予想		下半期 予想		年間 予想	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
金融市場	21,000	900	26,000	3,900	47,000	4,800
流通・交通市場	13,000	800	17,000	2,700	30,000	3,500
遊技市場	9,000	100	11,000	500	20,000	600
海外市場	16,000	600	19,000	1,200	35,000	1,800
その他	6,000	100	7,000	200	13,000	300
合 計	65,000	2,500	80,000	8,500	145,000	11,000

5 その他の情報

1) 配当予想について …P. 28

配当予想について

●2012年3月期の配当について

利益配分に関する基本方針

将来の事業展開に備えた財務体質の維持・強化を図りつつ、安定した配当を継続していくことを基本方針としております。具体的には
「連結自己資本配当率1.5%を下限とし、連結配当性向25%以上を目標とした利益配分を行う」
 こととしております。



2012年3月期以降の利益配分について

より一層株主の皆様への還元を図るべく、**配当の下限を連結自己資本配当率1.8%に引き上げ、**
 連結配当性向につきましては引き続き25%以上を目標とした利益配分を実施させていただく予定です。

1株当たりの配当金	中間期末	期末	年間 予想
2012年3月期 (2011年5月12日公表)	20円00銭	21円00銭	41円00銭

(ご参考)

2011年3月期 (2011年2月4日公表)	17円00銭	20円00銭	37円00銭 (配当性向40.5%)
---------------------------	--------	--------	-----------------------

※自己株式の取得につきましても、資本効率の向上と経営環境に応じた機動的な資本政策を遂行するために、適宜実施してまいりたいと考えております。